

慢性的な長時間労働、上司と部下のコミュニケーション不足、突然の人事異動、さらにはM&Aによる不確実性など、現在の企業を取り囲むあらゆる事象が、いつ何時社員のストレスを生む要因となって、社員にメンタルヘルスの問題を引き起こすかは予測不能です。

社内にストレスマネジメント体制を構築するということは、社員個人の健康管理だけでなく、メンタルヘルスの観点からも問題を未然に防ぐことが可能となります。本研修では、昨今の労働環境の変化、労働関連法改正等の本質に触れた上で企業のストレスマネジメント体制のポイントを、具体的な事例等を交えながらご紹介させていただきます。

■研修項目（例）

1. 職場を取り巻く環境変化と組織の責任
2. 働き盛りの勤労世代の課題
3. 具体的なストレス発生のプロセス
4. ストレス対策を考える
5. 労働関連法改正等を含む行政の最新動向と企業側に求められる姿勢
6. 社員のストレスによる組織力の低下を未然に防ぐための方策
7. あるべきストレスマネジメント体制のポイント